

次世代^{ピーアールビー}PRP療法（^{エーピーエス}APS）療法とは

（多血小板血漿（PRP）の投与による変形性関節症の疼痛緩和を目的とした治療）

次世代 PRP（APS*）療法とは

APS 療法とは、従来の PRP に更に特殊な工程を加えることで、PRP の「炎症を抑える成分」がより抽出され、効果を強化したものを関節症の関節内に投与して、痛みを取る治療です。そのため APS 療法ではこれまでの PRP よりも患者さんの疼痛改善の効果が高く、長く持続することが言われております。そのため PRP の発展形という意味で「次世代 PRP 療法」とも呼ばれています。

*APS : Autologous Protein Solution の略 ジンマーバイオメット社製の PRP 作製キット

2018 年 8 月に発売された新しい PRP 治療

治療の長所・メリット

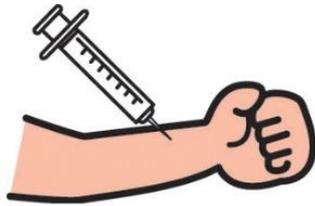
- 自己組織由来なのでアレルギーが起こりにくいです
- 日帰りでの処置が可能です
- 治療後から普段の生活が可能です
- 治療手技が簡単で、治療痕が残りにくいです

治療の短所・デメリット

- 変形性関節症を根本から治す治療ではありません
- 数日間、炎症（痛み、熱感、赤み、腫れ）を伴う場合があります
- 注射部位に硬さ・しこりが残ることがあります
- ごく稀に投与箇所、採血部に感染症が起こる可能性があります
- 社会保険や国民健康保険など公的医療保険の適用を受けることができません

治療の方法

治療は日帰りで終わります。



① 患者さんの血液を
採血します



② 血液を遠心機で
遠心して製作します



③ PRP を注射器で
関節腔内に注射します

- 当日からストレッチを開始します。痛みを強く感じるときは適宜患部を冷やしてください。
- 2週間後から治療前の生活、運動負荷に戻します。
- 治療の経過観察のため、1週間後、1か月後、3か月後、6か月後にご来院ください。ご来院できない場合は、予めご了承ください上で、当院よりアンケート用紙を送らせていただくことがあります。ご記入のうえご返送くださいますようお願いいたします。

治療にかかる費用について

この治療は公的保険の対象ではありませんので、当施設にて施術料をお支払いいただきます。また同意を撤回された場合でも、採血後は所定の費用を申し受けます。

【お問い合わせ窓口】

福岡志恩病院（担当：白井）

住所：福岡県小郡市美鈴が丘一丁目5番3

電話番号：0942-23-0300

受付時間：平日 9:00～17:30